



ささき ひさと
佐々木 久登

教授

担当科目: リハビリテーション運動学, 理学療法概論, 地域リハビリテーション論, 臨地実習, 卒業研究 他

学位・資格

博士 (保健学)
専門理学療法士

専門分野

リハビリテーション
科学
福祉工学
義肢装具学

キーワード

理学療法
運動療法
生活支援技術

所属学会

日本理学療法士学会
日本義肢装具学会 他

研究テーマ

- 1) 骨折予防パンツ (Hip protector) ・転倒予防グッズの研究
快適で装着感の良いHip protectorの開発等。
- 2) 高齢者の筋力とバランス
要介護者の筋力増強、運動器リハビリ
- 3) Silent period

主要な研究業績

片手で着用可能なhip protectorの開発

(2007年 第42回日本理学療法学会大会で発表)

後期高齢者の増加に伴い転倒による大腿骨頸部骨折の急増が社会問題化している。既存の内装型(下着型)ヒッププロテクターはトイレ動作時の困難などから装着率は良くない。

外装型 (エプロン型) ヒッププロテクター試作品を27名の老人保健施設利用者に1週間使用していただいたところ、装着感が悪いと答えた参加者は皆無で、トイレ使用時に外さなかった参加者は21名(78%)にのぼったが、約半数の参加者から着脱の困難が指摘された。

そこで、我々は既に検証したダンボール素材を衝撃吸収材に利用して、脳卒中患者やリウマチ患者などの片麻痺患者でも、片手で着脱可能なヒッププロテクターを開発した。



片手で着けるヒッププロテクター装着手順 (左片麻痺を想定した場合)

**リハビリテーション工学
キーワード**

ひとのしくみ

生理学
解剖学
脳科学
認知心理学
バイオメカニクス

もののしくみ

電気・電子工学
材料学
機械工学
機構学
ロボット工学
制御工学
情報工学
プログラミング

ひとを調べる
もののしくみ

生体情報処理
生体計測装置
運動機能計測

ひとを活かす
社会のしくみ

リハビリテーション
高齢者福祉
障害者福祉
地域との連携

ひとを活かす
ものづくり

人間工学
感性工学
情報通信システム

ユニバーサルデザイン
義手義足・装具
福祉用具
機器工作
統計学